

医師不足からはじまる日本の医療崩壊!!

第2回西南ブロック活動交流集会

3月17日、東區保健会館において第2回西南ブロック活動交流集会が、目標をまわるとして、生活実態アンケート調査の結果がすべての地域から報告がされました。また、昨年11月にとりくまれた「高齢医療・介護・生活実態アンケート調査」の結果がすべて地域から報告がされました。また、日頃の医療・介護・福祉・薬局の分野から33演題が発表され、西南ブロックの活動を凝縮した形で反映されました。城南3法人から、大田病院、建替建設の発展、在宅診療支援、療養施設と



講演する本田宏先生

「地域の役割(京浜診療所)」「薬局連携アンケート1年のまとめ(大森薬局)など7演題を報告しました。後半は、テレビマスコミで大活躍の済生会橋本副院長の本田宏先生が「いま、日本の医療はこうなっている?」医師不足からはじまる日本の医療崩壊」のテーマで講演されました。政府・厚労省が日本の医師は地域的に偏在していることが問題、医師数は充足されていないと主張していることに対し、「日本の医療は医師数の不足こそが決定的な問題です。日本の医師数は人口10万人当たり、OECD(経済協力開発機構)加

盟国と比較して乖離が起っています。現在の日本の医師数は26万人で、OECDの平均値に見合う数にするのに12万人も不足し、世界との格差が広がっているからです。しかも、世界の医師数は60歳までしか数えられないのに、日本では60歳代から70、80歳代まで数にカウントされ、医師は死ぬまで動かされてい、医師免許を持っている数

が統計数に当たっていて、こんなことと世界で日本だけ」と話されました。これから団塊の世代が高齢者になって、医療を必要とする人が急増するのに、今のままでは大変なことになりません。医師はすぐには育ちませんが、今から計画的に増やすことが、必要であると強調されました。(大島 肇)

3月10日 東京都生協連主催 「助け合い活動交流集会」で 大森西北支部の名和さんと 事務局の塚原が城南保健生協 のとりくみを発表

このとりくみは、東京の各医療生協のとりくみを発表し合い、それぞれの生協を持ち帰り、参考にして発展させていくというのがねらいです。今回のテーマは、「助け合い活動」で、当日は、140人を超す参加者が集まりました。前半は、南医療生協(名古屋)の組織部長の大野京子さんが、「そのまちで暮らしているために頼りになる医療生協づくりと支部の果たす役割について」と題



して、講演を行っていただきました。心に残ったことは支部(地域)を活性化していくために、1000人会議(文字通り1000人が集まる会議)を行ったり、健康づくり推進員サポーターを200人近く養成してきています。

後半は、3つの分隊で、各生協のとりくみの発表があり、城南保健生協の名和さんが、コラボ大森で行っている「配食サービス」のとき、事務局の塚原さんがたすけあい活動た

うのきヘルパー ステーションで交流会



春一番が吹き荒れた3月24日、うのき訪問看護ステーション所長の関さんと訪問看護師の野口さんをお迎えして、交流会が開かれました。関さんに「身体を観察と訪問看護との連携」と題してお話をいただきました。また、「訪問看護では何をしているの?」にふれ、まず部屋に入って何をみるかでは、挨拶の声、顔、臭い等、五感を使って利用者さまの様子を知ることが大事で、バイタルサイン等々からはじまり、終末期のケア、死後の処置(グリーフケア)まで行っていることでした。特に、訪問先の利用者さまの緊急時の判断では、いつもどろんぼについて発表され、他の生協からもさまざま質問が飛び交っていました。この交流会に参加して、他の生協のよいところは見習ってぜひ城南にも取り入れてい

フラガール 日本アカデミー賞(2007年) 最優秀作品賞



「ダンス教師と少女たちの友情と成長を喜びと癒しのハワイアンミュージックにのせて贈る日本発本格ダンスムービー」

「か違」という感覚を大事にしている」と聞かれました。当日のルバー参加者は9人で、貴重な話に心と身体のスィッチを全開にして聴かせていたと、明日からの糧にしたいと思われました。(ルバー 田中紀子)

きたいと感じました。(参加者)

「城南の保健」 手配りボランティア募集

城南の保健は組合員と協力医療機関、事業所職員のボランティアによって、手配りで配達されています。この間、ボランティアの方の病気療養等で、少ない数の世帯に郵送をしています。手配りは組合員どうしの助け合い活動を行ううえでも大切な活動です。配る部数は1人20部を目安にしたいと思います。皆様のご協力をお願いします。

戸越	4丁目	4件	池上	1~4丁目	50件
旗の台	1丁目	11件	池台	4丁目	16件
二葉	1丁目	64件	中央	1~2丁目	19件
東品川	1~4丁目	7件	久が原	5丁目	6件
南品川	5丁目	10件	鳥川	5丁目	14件
南大井	6丁目	15件	大森西	2丁目	54件
八潮	5丁目	11件	大森西	3丁目	13件
勝島	1丁目	5件	蒲田本町	1丁目	10件
南六郷	1~33	18件	蒲田	1丁目	41件
仲六郷	1~4丁目	32件	蒲田	5丁目	11件
多摩川	1~2丁目	21件			

日時 6月2日(土) 午前9時40分~11時40分
場所 大田区アブリコ大ホール
料金 一般・大学 前売り1000円 当日1300円
中高・シニア 前売り1000円 当日1000円
後援 3762・0266(城南保健生協まで)
放坑の危機に立ち上られ、愛と勇気のエンターテイメントショー
「ダンス教師と少女たちの友情と成長を喜びと癒しのハワイアンミュージックにのせて贈る日本発本格ダンスムービー」